

## 1.4. 地形及び地質の状況

### (1) 地形及び地質の状況

調査区域における地形の状況は、図 4-1-21 に示すとおりです。事業実施区域は、北東側に小起伏山地（弓張山地）があるほかは、概ね地形は平坦で、砂礫台地（上位、中位、下位）が広く分布するほか、河川沿いは扇状地性低地（氾濫原性低地）、三角州性低地が広がります。三河港周辺には干拓地・盛土地が分布しています。

調査区域における表層地質の状況は、図 4-1-22 に示すとおりです。事業実施区域の北東側の山地（弓張山地）では主に多米ユニットのチャートや混在岩（凡例：Tc、Tx）及び雲谷ユニットのチャートや砂岩等（凡例：Uc、Us、Ux）が分布します。その他の台地・低地では、泥・砂および礫（凡例：Fk、Mo、bm 等）が分布しています。

軟弱地盤と考えられる礎・砂・泥等が堆積した地質は、図 4-1-23 に示すとおりです。軟弱地盤は主に河川沿いの水田地帯に分布しており、事業実施区域には、軟弱地盤が存在します。



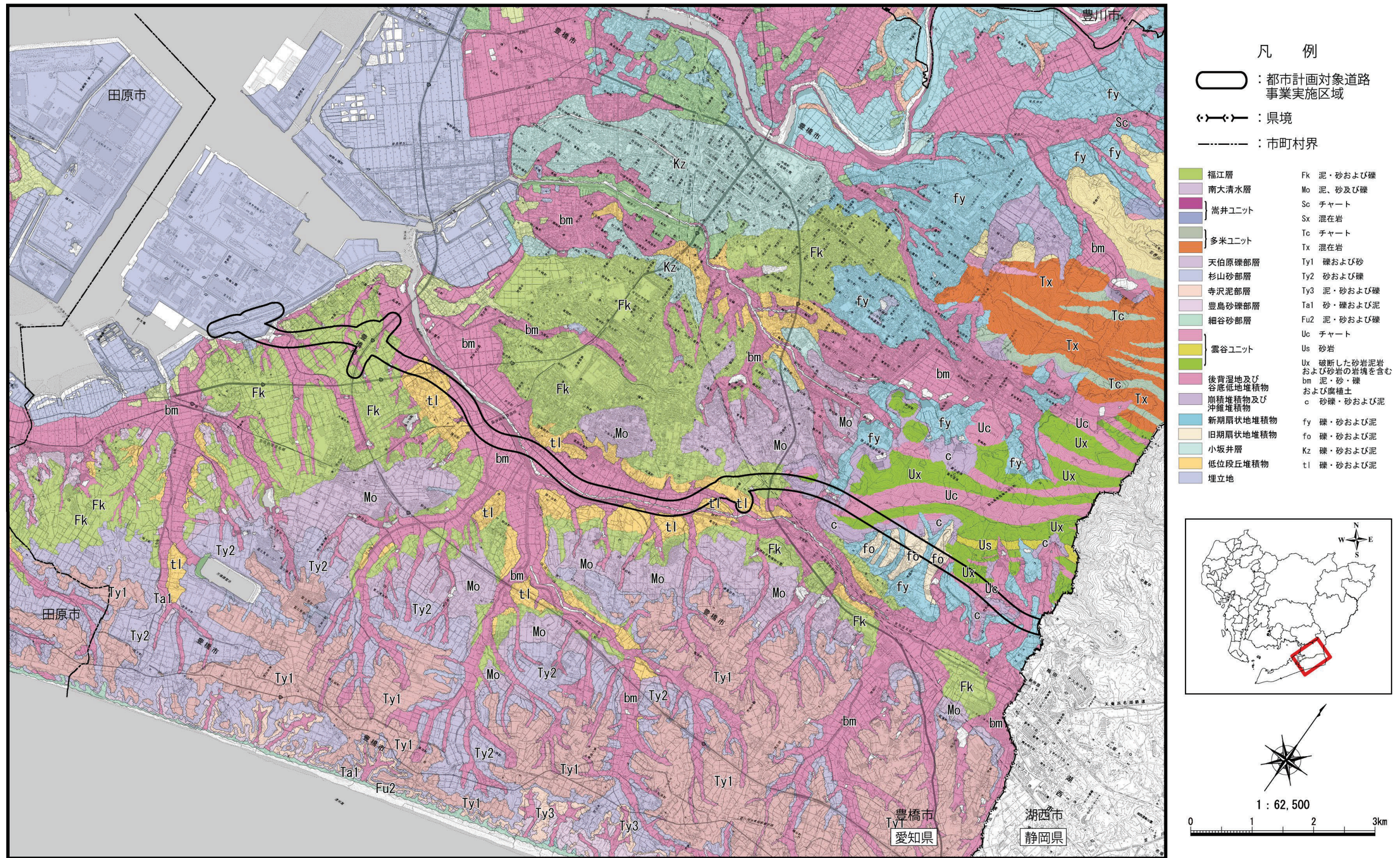


図 4-1-22 表層地質図

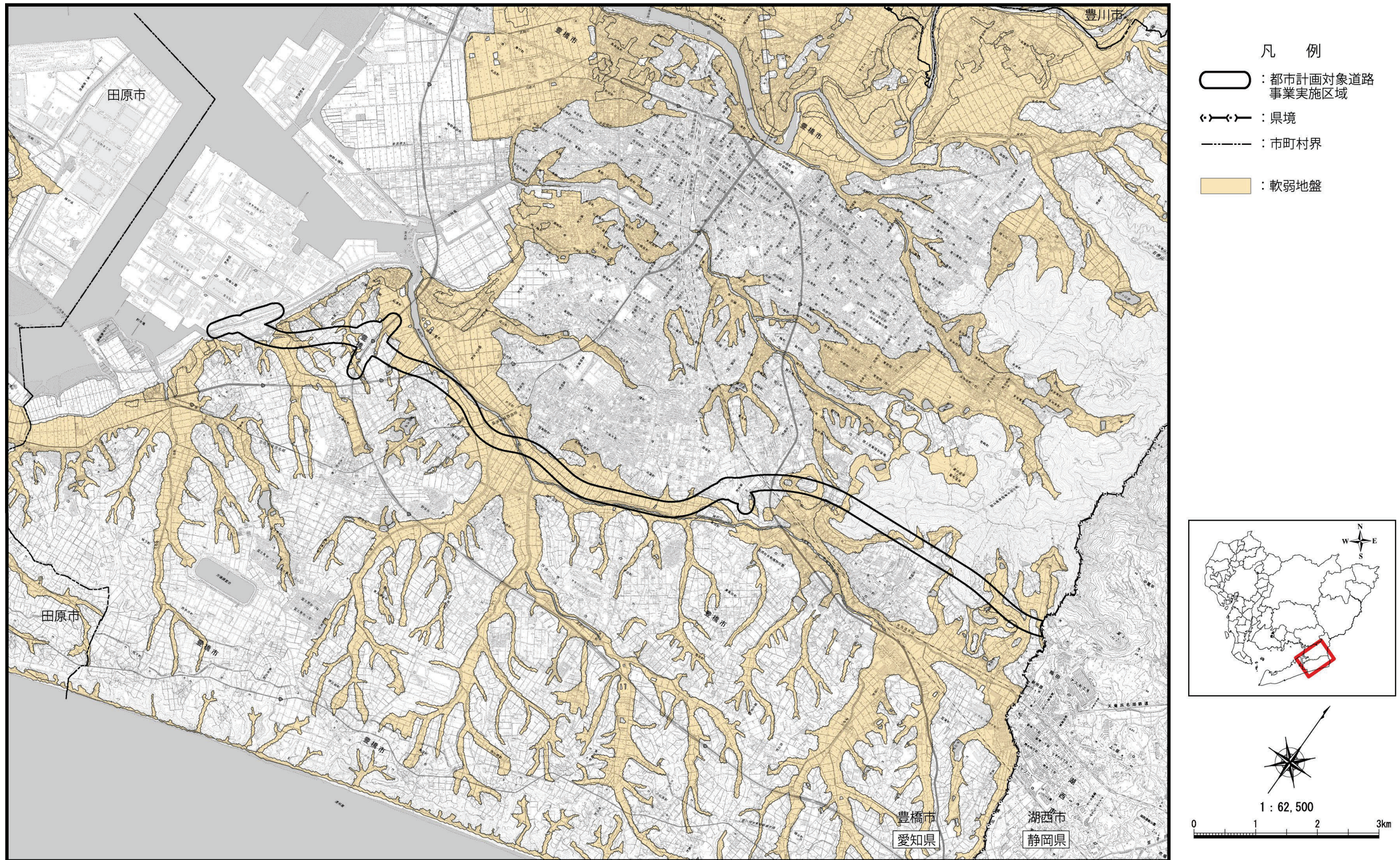


図 4-1-23 軟弱地盤図